

真のプロセルアイピース (RPL) の登場です

(共業メーカー製の製品版試作品で性能をご確認ください)

プロセルアイピースは『安物のオルソスコピック』でしょうか・・・？
答えは「No」です。

並み居る超高級アイピースの中で最近『Abbe オルソ』が復権を果たしつつあることは大変に嬉しい現象です。

Abbe オルソは製作の難しい貼り合わせ 3 枚玉の視野レンズと 1 枚玉の眼レンズから構成されています。補正量の適正化された 2 群 4 枚のレンズ構成は見かけ視界が 50 度程度と狭いものの、視野の平坦性や歪曲収差の少なさ、中心像のシャープネスは超高級アイピースに勝ります。

一方、プロセルアイピースも前群と後群が対称系のオルソスコピックレンズですがどちらかという安物扱いをされてきました。その大きな理由は前群と後群に同じレンズを配置することで製造コストを抑えることができたためでしょう。そして、安価な分残収差が多く認められます。実際のところプロセルの前群の収差を補正する後群には前群よりもパワーの強いレンズが求められるのですが、後群を簡易的に前群と同じレンズにしてしまったので残留収差の原因となっています。

では、後群のレンズに最適な収差補正量のレンズを配置したならば・・・、前群とは異なるレンズを配置すると確実に製造コストが上昇しますが、最適位置関係を実現すれば完全補正型の素晴らしいアイピース (RPL) を実現できることが判りました。

RPL の設計は前群も後群もアクロマート設計の 2 群 4 枚構成で、前群にパワーの小さな大口径のレンズ、後群にパワーの大きな小口径のレンズを配置しております。そのために群毎色収差補正が完全に成立しています。また、前群に後群よりも直径の大きなレンズを配置できるので見かけ視界を 60 度以上と広く取ることができます。

きたかるの設計による RPL シリーズ、スタークラウドが総代理店で近日発売となります!!



写真左より

RPL45mm (62 度)

RPL40mm (65 度)

RPL32mm (62 度)

RPL28mm (62 度)

RPL18mm (62 度)

スタークラウド
北軽井沢観測所

shopmaster@starcloud.jp
kitakaru@rondo.ocn.ne.jp